

オリジナル設計株



水インフラ本部
上水道部事業支援室

長谷川 高平さん

大学院博士課程修了
入社1年目

大学の恩師と同じ道へ

オリジナル設計は、昭和37年（1962年）創業の建設コンサルタンツ。上下水道を基軸に、国内外の社会インフラ関連施設の計画や設計、自治体に対する技術的提案を行っている。また、「働き方改革」の先進的な取り組みでは、業界を牽引する存在でもある。

長谷川さんは、大学院の博士課程で水道管路の更新をテーマに研究していた。コンサルタンの仕事を選んだ理由については、「研究室の恩師がコンサルタンの出身ということもあり、自分も同じ道をたどっていきたいと思ったのが一つの理由ですが、博士3年の時に、学ばなければならな

いことはまだまだ多いと強く実感し、学術的な経験も活かすことができる仕事は何かと考えた時に、コンサルタンツという選択肢に自然と行きつきました。その中でもオリジナル設計を志望したのは、恩師の強い勧めがあったことも大きいですが、「意欲のある人に投資をしたい」という社長の考えに魅力を感じ、会社を選んだ際に重視していた「働き方」についても共感できたからです。

“新しい働き方”にも 適応

コロナ禍で始まった社会人生活は大変だったのでは？と聞くと、「実は、仕事をすることで不自由さや支障を感じたことは、ほとんどありません

学術的な経験を活かして活躍 自由な働き方で仕事も勉強も充実

り、コロナ禍での「新しい働き方」と言われているものが、自分にとって「は元々の働き方でもありましたが、私の所属する上水道部にはOEC water linkというWebの掲示板があり、質問に対してベテランの方からも色々教えていただけるので、4、5月はずっと在宅勤務だったので、集中して仕事ができます。社内では、新人1人に対し、先輩がほぼ付きっきりで業務の基本を一つ一つ丁寧に教えてくださるので、早く慣れることができましたし、今も関西方面の顧客との打ち合わせはWebを使って、出張や相手側の負担も抑えながら、うまくできていますので、とても助かっています」と、すっかり適応できているようだ。

最後に、就活生へのメッセージをいただきたい。「出身の大学からの新卒入社は、私が初めてです。今年は後輩の入社が決まっているので、楽しみにしています。社長の言葉にもあるように、意欲のある人には若手でも仕事を任せてもらえるのが、当社のいい所だと思います。意欲あふれる皆さんの挑戦をお待ちしています」。

研究を活かした提案も

「入社して半年以上が経ちましたが、自治体の水道ビジョンの策定や基幹管路の更新計画で

は、大学の



Webを活用して仕事も効率的に